



中には200世帯に達する勢いで建築も進んでおります。

当会の目指すところとして、会員全員が参加できる祭事や行事を数多く行うことを考えており、お子様からご年配の方々までが一緒に過ごせる時間を持つことで会話や親睦が生まれ、結果としてご近所付き合いやお子様の友達つくり、ご年配の方の趣味や娯楽の集まりに役立つていただければ嬉しいことだと思います。



平岡地区最大の1750株の花を植え当会以外の地区の方が道を通るたびに花の大収穫祭を行いました。

北海道に住みながら地元野菜を口にする機会が少なくなってきている今日、収穫時期でなければ味わえない本物の味を近郊契約農場のご協力を戴き町内に居ながら朝採り野菜を購入できる祭事を行い、売上金の一部を募金させて戴きました。



当会の自慢出来る所といえばしまして、子供教育を含め一聲のある、ゴミが無い事でございます。挨拶の恒例化や落としゴミの積極収集を各部が主体となり行動を起こして戴き、絶大な効果をあげております。

香りや花色をご提供させて戴いております。花を植えた結果として手入れは大変ですが、落としゴミが極端に減つたこともあり、花は人の悪を消し去る効果があるものと痛感した次第でございます。

当会の主だった祭事としては、7月の子供会主催の「夏祭り」があり、今年度は初年度のため一日間祭事で行いましたが、次年度からは前夜祭からの2日間祭事と計画しております。9月6日にはチャリティー秋

## 老練と謳われ 積年の重みに輝きを!!



### 高齢者に期待

平岡地区町内会連合会

会長 大橋 良一

老人と高齢者とは、よきるイメージが違う。むかし「老人」いま「高齢者」……。長寿国日本の人口構成からいって仕事でも文化活動参加の様相を見ても高年齢者の数も経済性も無視できない。

最近の高齢者は元気であり、そして人生や職業経験を起こして戴き、絶大な効果をあげております。当会には、平成21年度9月着工の約1000坪の「つばみ公園」があり、今後の子供たちの遊びは勿論のこと、近郊に居住される皆様にも憩いの場所となるような公園、今後の祭事に使い勝手の良い公園に出来上がることを期待しております。

こうした状況を許している主要な要因は、現在の政治や行政の貧困に起因しますが、当事者である高齢者自身の存在アピールの弱さにも問題がありそうです。

いざれにしても、最近の年金や医療・介護などの廻

当会の団地名称にあるフルスピラの言葉どおりに、青葉平岡通りの植樹枠には



は前夜祭からの2日間祭事と計画しております。9月6日にはチャリティー秋祭りと計画しております。9月6日にはチャリティー秋祭り

の工夫が大切と思うのです。

# 年寄り（？）頑張ってます！

第11回 清田地区対抗壮年野球大会

清田野球協会（平岡在住）

佐藤博之



第11回清田地区対抗壮年野球大会が、8月17日に開催された。わが平岡地区チームは、全清田軟式野球協会のリーグ戦に登録する「みさき寿司野球クラブ」と「フィフティーズ」で構成する43歳～65歳の軍団で大会に臨んだ。

過去に2度優勝している経験を生かし、今大会も一回戦は最多4回優勝の「清田中央」チーム、2回戦は昨年度優勝の「清田」チームなど強豪チームと対戦したが、それぞれ5対2、7対0と快勝し予定通り（？）決勝戦に進んだ。

相手は同じ優勝回数2回の「北野」である。初回2点の先制を許したが、その裏3点を入れ逆転。しかし4回にホームランとヒットで2点を取られ逆転される。その後お互い点の取り合いとなつたが、ノーアウト満塁となつたが、ノーアウト満



この時期としては涼しくなった8月24日（日）に、会場を初めて平岡中央小学校に移して、第7回目の

## 楽しいハーフなぞ 中央小体育館に展開



大学生などのボランティアなど心ある方々の応援に支えられて実施されています。

今年も、小学生約200名・幼児約100名・保護者約100名の総勢400名を超える来場者があり大変な盛況でした。その一部

名前を写真で紹介します。

子育て支援の運動に基づく手作りの運動が、地域の評価を得て一層の充実・発展を期待されています。

この祭りは、平岡地区民生委員児童委員協議会が主催するのですが、青少年育成委員会や福祉のまち推進委員など地域の方と会場提供の学校や、中学・高校・



おみこしワッショイ！

墨時のチャンスを生かしきれず5対9と力負けで試合終了となる。

この大会を通じて、年寄りパワーの素晴らしさをつくづく感じさせられた。

特に、わがチームの大会

最年長の後藤氏は、エースとして1回戦、決勝戦を完投したのには頭が下がりました。

今後もこの大会が、長く続くことを祈願する者一人である。

# 平岡公園の 梅林ライトアップを

**振り返り**

平岡まちづくりセンター

所長 佐藤 博



ジャズ演奏ステージ

ウメの名所として知られる、平岡公園には、1200本の紅梅と白梅が春に咲き誇り、10万人を超える多くの方が毎年訪れます。昨年（平成19年）からは、もつと市民の皆さんに親しんでもらいたいと花の見頃に合わせて夜間ライトアップが開始されました。今年は4月に温かい日が続いたお陰で、例年より早い時期（ゴー

ルデンウイーク中）に見頃となり、5月1日から11日までライトアップが実施され、多くの方が訪れました。更に、今回は昨年（平成19年）清田区誕生10周年事業として「梅林」が清田区シンボルに選定されたのを記念してジャズのミニライブを開催しました。

幻想的にライトアップされた花の下で、落ち着いた感じの生演奏を多くの市民が聞き惚れていきました。

来年度以降も平岡公園の雰囲気を損なわない新たな賑わいを平岡地区としても模索していくといいます。

●厚別神社のお祭り●  
**はじめて  
神幸が平岡の  
幹線を練り歩く**



◆平岡地区「老連協」

**高齢者パワー全開!!**



出発の準備が整いました

9月12日の午後、最上部に大きな鳳凰を戴いた豪華な神輿が、予定の午後1時30分の大勢の人引かれて拝殿前を出発し、末センター、



◆平岡地区「老連協」



平成20年度第2回平成地区「老連協」主催パークゴルフ大会が、初秋の9月8日快晴の平岡公園パークゴルフ場を舞台に、熱戦が繰り広げられました。

春の大会に比して、この夏如何にその技を磨いたか……その成果を問われるこの大会、開会式にも緊張のほどが伺えた。

大会には、平岡地区「老連協」大橋会長も激励に来て

まちづくりセンター、樹芸センターを経て午後4時30分「神幸」を終えて境内にに戻りました。

その夜、例年に増して華やいだ雰囲気の祭りが境内にゆつたりと繰り広げられました。

くだり、特別賞のご寄贈も戴きました。  
男子45名、女子22名がそれぞれ頂点を目指し繰り広げた。分の結果最優秀賞に輝いたお二人

おめでとうございます  
▼男子 深尾定雄（48打）  
▼女子 植田敏子（59打）

## 男子

成績	氏名	町内会
優勝	岡 基一	平岡東町内会
準優勝	清水 豊	春風台町内会
3位	木下 清二	平岡町内会
4位	古賀 儀一	春風台町内会
5位	佐藤 和伸	平岡第一自治会



## 女子

成績	氏名	町内会
優勝	藤井 京子	平岡東町内会
準優勝	伝野美恵子	春風台町内会
3位	南 節	平岡東町内会
4位	楠 秋子	梅ヶ岡町内会
5位	岡 勝子	平岡東町内会



家庭・学校・地域が一体となり、温かい、思いやりのある子どもを育てる「平岡



洞爺湖サミットが行われることにちなんで、子どもたちに地球環境について関心を持つてもらうことを目的に「森をつくりよう植樹体験ツアーワーク」



植樹の実習

● 平岡地区児童・生徒事故防止合同対策協議会 ●

## 夏の 防犯パトロール

今年も夏の防犯パトロールを、地域の方・学校の先生方やPTAの方などの多くの参加者により6日間実施しました。また、今年度から平岡中央小学校の先生・PTAのグループは夕方早い時間帯に巡回をしました。また、中央通交番、北野交番の警察の方が同行して頂いたこともありました。公園で遅くまでいた中学生に

青少年健全育成のために、ハーティ・マインド推進運動として、平岡地区青少年育成委員会（若松直典会長）が平成6年から毎年行っています。今年は、7月に



として、白旗山で植樹を6月21日（土）に行いました。地区内の小学生約60名が参加しました。



帰宅を促すなど、数件声掛けを実施しました。幸い、

は過ぎたようです。ご協力

いただいた皆様ありがとうございました。

## 絵手紙

「ほおずき」

平岡公園町内会  
中越 恵子

平岡地区町内会連合会 会長 大橋 良一

町連役員の中野部長様、蟻崎部長様、両部長様が突然ですが逝去されました。心より哀悼の意を申し上げます。町連発足より長年にわたり任務をまつとされました。ご生前のご遺徳をしのび、ご冥福をお祈り申し上げます。

第75回（平成20年度）NHK全国学校音楽コンクール

北海道代表に輝いた  
札幌市立平岡中央小学校の混成チーム

平成20年8月 日千歳文化センターにおいて、NHK全国学校音楽コンクール「北海道プロックコンクール」が行われ、札幌地区代表の「美しが丘小学校」と「平岡中央小学校」の混声チームが栄えある金賞に輝きました。

昨年から今年にかけ、この平岡の台地に二つの貴重な組織体が誕生しました。組織内の人間関係の研鑽、組織間の切磋琢磨など相乗効果を調整する平岡地区「町連」の果していく役割も大きくなるに違いありません。（指揮 西野誠一先生、伴奏 中田ひろみさん）

右の写真は、千歳市で行なわれた全道大会のステージです。（渡辺綱太郎）

第75回 平成20年度  
NHK全国学校音楽コンクール

平成20年8月

月 日千歳文化センター

において、NHK全国学校音楽コンクール

「北海道プロックコンクール」

が行われ、札幌地区代表の

「美しが丘小学校」と「平岡中央小学校」の混声チーム

が栄えある金賞に輝きました。

昨年の春、新しい老人クラブ「平岡梅寿会」（櫛谷邦久会長）が誕生し平岡地区「老連協」に加盟し、今年の4月「アリアパーカー平岡町内会」（岩木穂雄会長）が創設され、平岡地区町内会連合会に加盟されました。

札幌市も桂前市長から上田幌市長に代わり、「〇〇連絡所」から「〇〇まちづくりセンター」に変わり、市政も豊かな地域づくりにその意欲を見せました。

家庭であれ・クラブであれ・職場であっても人が集まつてその「趣向」にそつて組織化された集団を『民主主義の道場』といふ人もいます。

在来の地域に新しい組織体が生まれたり、新しい地域が開拓されて創設される住民の組織化は、それ自体より広域の地域からみますと狭義の地域の生活を豊かになれる可能性が期待されます。

昨年から今年にかけ、この平岡の台地に二つの貴重な組織体が誕生しました。組織内の人間関係の研鑽、組織間の切磋琢磨など相乗効果を調整する平岡地区「町連」の果していく役割も大きくなるに違いありません。（指揮 西野誠一先生、伴奏 中田ひろみさん）

よ  
と  
ぎ  
さ